

宇宙産業の現状と最前線 ～世界で進む新しい宇宙産業の形成～

2016年11月

株式会社野村総合研究所
コンサルティング事業本部

上級コンサルタント
佐藤将史

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル

1. 宇宙産業を取巻く近年の動き

2. 地上系(衛星関連)ビジネスの新しい潮流

2. 地上系(衛星関連)ビジネスの新しい潮流

【デジタル・ビジネスの中の衛星プレゼンス向上】

デジタル・プラットフォーム・ビジネスに特化した企業の出現

衛星リモセン画像ビジネスのバリュー・チェーン



【代表企業例】

- Mapbox
- Orbital Insight

オープンデータ等の多様なデータを集約・プラットフォーム化し、データ分析・アプリ開発・販売等の付加価値ビジネスを展開

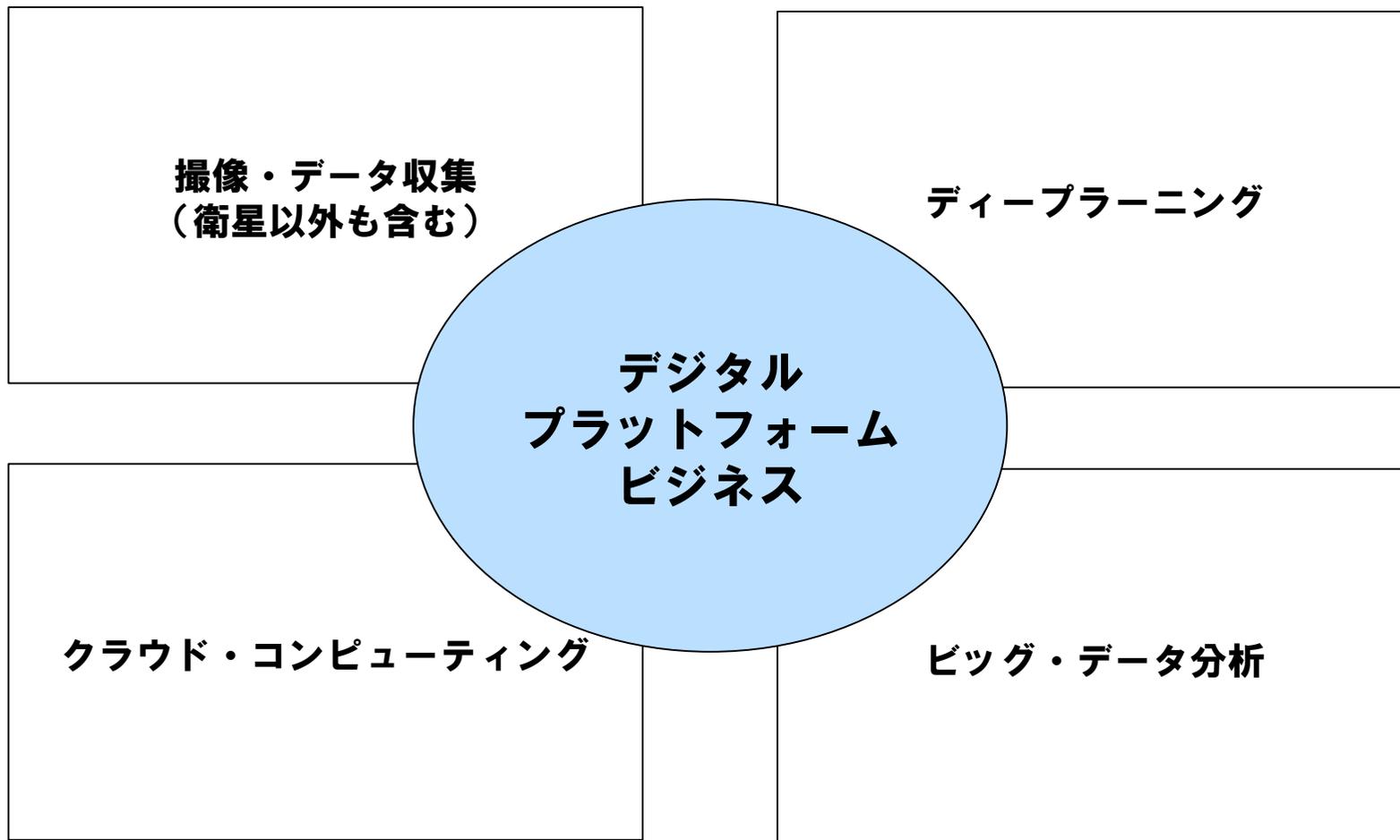
ここに特化した、
「衛星を持たない
衛星データ・ビジネス」
が、今後のトレンド

3. まとめ

3. まとめ

衛星リモセンデータを活用したビジネスのあり方

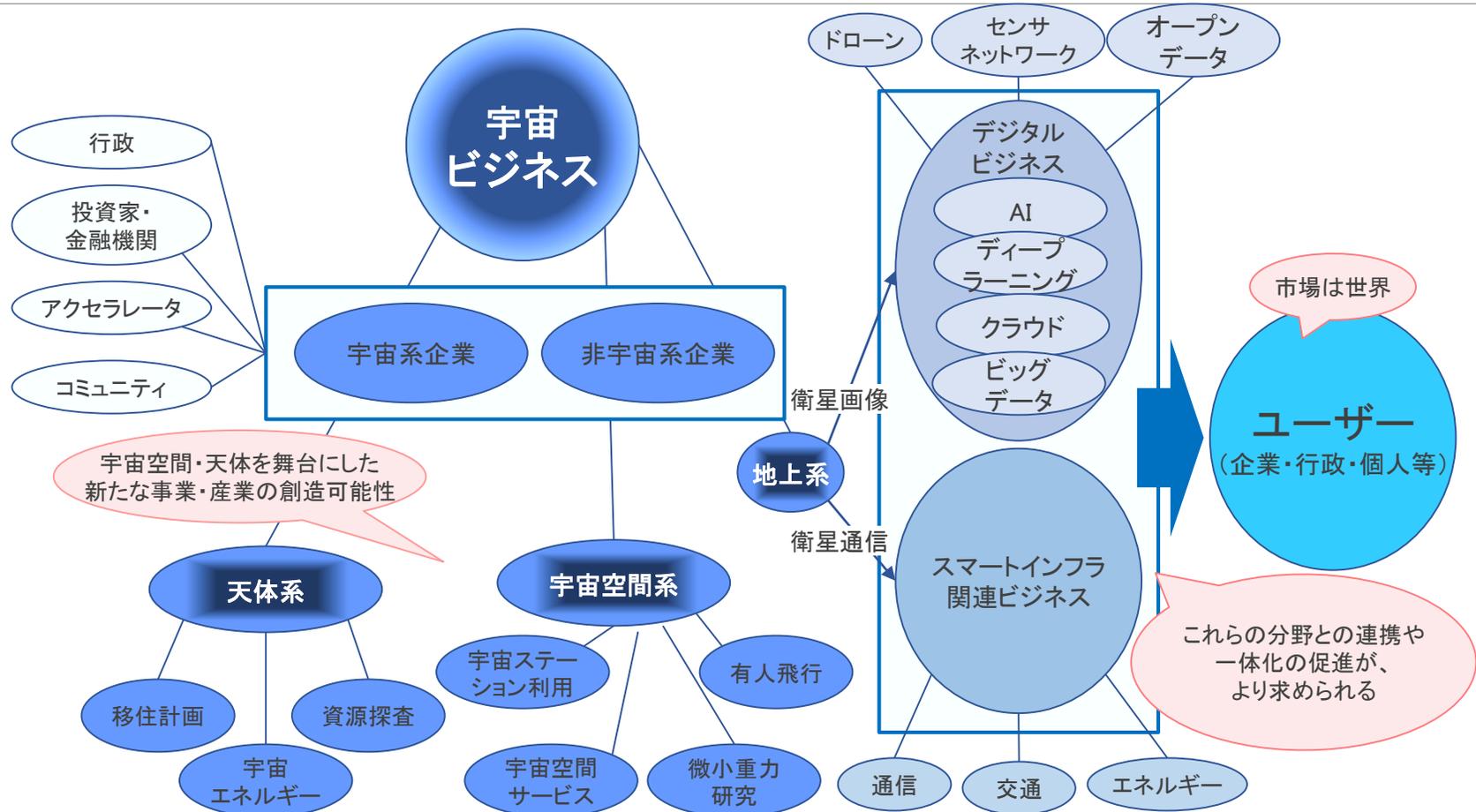
「統計のない領域で自ら統計データを創る&使う」



3. まとめ

今後の衛星関連産業のキーワードは

「**ユーザー企業のデジタル武装**」を前提とした宇宙利用（ツールの一つとして）



政府主導の産業化につなげるべき領域

民間主導の産業発展を促進すべき領域